

🌸 岡山大学農学部／廣瀬拓人

僕は高1の2学期から伊東先生の英語を受講し、高3の1学期から中出先生の物理も受講しました。入塾した高1の時点での英語の学力レベルは学年最低で、どうにかして英文法を攻略したい、英単語を最適に覚えたいと考えていました。そんな中で、伊東先生の英語の授業は斬新でなかなか理解しづかった英文法をギャグまじりで覚えていくことができました。また中出先生の物理の授業では学校の授業で深堀しない微積分を絡めた解法を教えてくださいましたので、模試での点数UPにつながりました。しかし僕は共通テストで自分が目指していた点数を得ることができず、当初の第一志望の大学の二次試験を受けられませんでした。自分の中では残念でしたが、高進の授業で習ったことを岡大の二次では活かすことが出来て無事合格することができました。共通テストはみなさんが思っているよりも残酷な試験です。気を抜かず勉強に励んでください。

🌸 香川大学医学部臨床心理学科／M.M.

私は中3から高等進学塾に入り、主に英語・古文漢文を受講していました。中でも英語の伊東先生、三浦先生には大変お世話になりました。伊東先生は、まだ幼くうるさい中3の頃から英文法や英作、読解などを分かりやすくかつ面白く教えてくださいました。高3の授業での長文の演習では「読まずに解く」という長文を読むのが苦手な私にとって衝撃的な発想でレベルが高く、とても充実した3時間でした。また授業外では、面談や進路相談など、勉強面はもちろんのこと、精神面でも支えてくださり、大変お世話になりました。三浦先生は、高2の一年間、毎週3時間の授業の中で、文法や単語の意味、英文和訳のスキルなどをユニークで斬新な覚え方で教えてくださいました。おかげで高2から高3にかけて英語力がより一層上がりました。私が合格できたのは先生方や事務の方が支えてくださったおかげです。4年間ありがとうございました。

🌸 静岡大学工学部／S.T.

僕は、高2の冬から高進に通い始め、英語、古文漢文、物理、化学を受講しました。僕は英語と物理が模試では全くできなかったのですが、解き方や点数の取り方を教えてもらい、二次の勉強に役立てていました。特に伊東先生の「読まずに解く」というやり方は、英語が苦手でもいつも時間に追われていた僕にとって効率よく点数が取れたので実践していました。伊東先生は常に「共テが大事」とおっしゃっていましたが、本当にそうだと思います。でも共テ本番で、思うような点数が取れなかったとしても志望校を変えるのではなく、志望校の過去問を何回か解いてから決めることをお勧めします。そして二次の勉強としては、数学の勘を取り戻すことが先決だと思います。何をしたらいいかわからなかった時は先生方に質問していました。伊東先生、中出先生をはじめお世話になった先生方、事務の方々、本当にありがとうございました。

🌸 関西医科大学医学部医学科／中安 拓夢

僕は、高1の春から英語と化学を3年間受講しました。入塾当初から漠然と医学部を目指していたのですが、医学部合格には程遠い成績でした。しかし、英語の伊東先生、化学の鳥淵先生に出会い、授業を受け続けていくにつれて、学校の定期テストや全国模試での成績はどんどん良くなり、最終的には高3秋の記述模試において、英語と理科2科目で偏差値80近くを取ることができました。また、あまり得意ではなかった数学も質問受けの先生に毎日のように質問することで成績は伸び、過去最高レベルに難化した今年度の関医の数学においても合格点を取ることができました。このように、高進は人を成長させてくれる素晴らしい場所です。高進の先生方、受付のスタッフの方々、そして毎日僕を支えてくれて大学の学費を出してくれる両親にこの場を借りて感謝を申し上げます。

🌸 慶應義塾大学経済学部／熊田 爽汰

僕は高3の夏に英語を伸ばしたいと思ってこの塾に入りました。実際入ってみて感じたことは、授業と面談の質の良さです。2学期あたりからは度々面談を行い、ある程度自分の目標を定めることができ、授業は毎週楽しみすぎていつの間にか教卓の前で授業を受けていました。多分教卓の前で一人授業を受けるスタイルは僕が初めてだったと思います。笑そして、肝心の英語は苦手科目から得意科目へと変わっていきました。伊東先生の授業を受けてから、何というか、長文和訳の時などに視野が広がったような気がします。共通テストはあまり思い通りの結果とはなりませんでした。高1の時から憧れを持っていた慶應の経済学部合格できてよかったです。他にも多くの大学の入試を受けましたが、英語でコケたことは1度もなかったです。春からのキャンパスライフ、楽しみです。

🌸 慶應義塾大学経済学部／藤川 凌

僕は高2の春から高進に入塾しました。野球部に所属していたので授業を受けることが難しく自分のペースで授業を聴講していました。僕は元々東大志望で、英語・世界史・国語を受講していました。北野先生の国語では、受験で出る文章のテーマ別の問題を解いたことは志望校を変えていく中でも大きかったと思います。また、文理問わず世界史で苦戦している方には田野城先生の世界史の授業を取ることをおすすめします。田野城先生の世界史では、歴史上の人物のちょっとした面白いネタを入れてくれるので印象に残りやすいですし、流れを大事にしていた授業なので、共テ・東大・京大・一橋の世界史問わずとても良い授業だと思います。高進での受験生活は、同じ高進の友人や質問に親身になってくれる講師の方があってこそで、このうえないほど優れた環境です。皆さんもそれに感謝して第一志望合格を勝ち取ってください。

🌸 慶應義塾大学経済学部／遠藤翔太

僕は、知人の紹介で高1から高進に通い始めました。高進は、先輩の合格体験記にもあるように、すごくアットホームで、先生や事務員の方との距離が近く、かつ、白陵の仲間も大勢通っていたことから、僕にとってすごく居心地のいいマイホームのような場所でした。僕が考える受験勉強の秘訣は、①徹底した基礎力の養成、②志望校に応じた正しい勉強方法の習得、③PDCAサイクルの徹底であると思います。高進では、授業や説明会及び個別面談などを通じて、これらの全てをくまなく教えていただきました。伊東先生の英語は、「感覚で解かない論理的英語」。鳥淵先生の化学は、「原理の追求を徹底した理論化学」。中出先生の物理は、「定石を踏んだ実践的物理」。僕にとって、すべての授業が目から鱗の連続でした。「小さな塾の大きな実績」、この言葉を信じて高進に通って本当に良かったです。ありがとうございました。